

芝生用除草剤

フオポスト

フロアブル

ラボストは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

イネ科雑草に優れた除草効果!!



確かな効きめとともにお届けします。

イネ科雑草に対して
たしかな効果!

日本芝に対して
影響が少ない!

調製しやすい
フロアブルタイプ!

樹木に対して
影響が少ない!



芝生用除草剤

ラポスト
2027A

ラポストフロアブルはカフェンストールを有効成分とする芝生用土壌処理型除草剤です。イネ科雑草に対する優れた効果に加え、日本芝の生育にも優しい特長があります。



ラポストフロアブルの特長

安定した効果

- イネ科雑草(メヒシバ、スズメノカタビラ等)に優れた効果があり、一般に春処理で100日程度の抑草が期待できます。



日本芝に対して影響が少ない

- 根部への影響が少なく、張り芝の活着、ランナーの発生をほとんど妨げません。
- 連年施用でも、日本芝への影響がほとんどありません。



周辺土壌に対して影響が少ない

- 土壌吸着性が高く、移動性が少ないため安定した効果があります。

樹木に対して影響が少ない

- 周辺樹木に対して 通常の散布ではほとんど影響がありません。



使いやすいフロアブルタイプ

- 液状なので、調製しやすく、作業性が向上します。





カフェンストールの作用機作



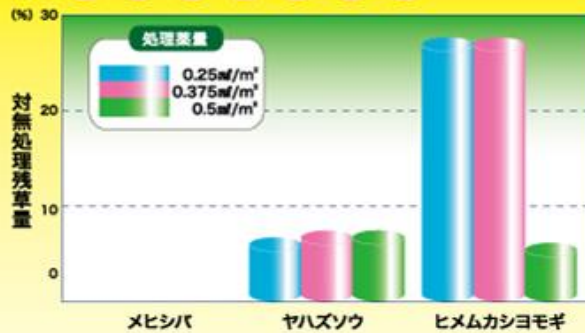
- ☀️ 雑草の基部及び根部から吸収される。
- ✳️ 生長点の細胞分裂及び細胞伸長を阻害する。
(超長鎖脂肪酸生合成阻害剤)
- ❄️ 雑草は生育が停止し、枯死に至る。

殺草スペクトラム (社内試験)

雑草名	発芽前処理効果
イネ科	メヒシバ ● スズメノカタビラ ●
ナデシコ科	ハコベ ○ オランダミミナグサ ○
カヤツリグサ科	カヤツリグサ ○
アブラナ科	ナズナ ○~○
ゴマノハグサ科	タチイヌノフグリ ○~○
カタバミ科	カタバミ ○
マメ科	ヤハズソウ ○
タデ科	イヌタデ ○~□
トウダイグサ科	コニシキソウ □~△
シソ科	ホトケノザ □~△

無処理区に対する残草量 0.25~0.375ml/m²
 極大●(0%)・極大○(1~5%)・大○(6~10%)・中□(11~30%)・小△(31~35%)

春処理試験成績



◆コウライシバ

処理日：平成8年4月22日
 調査日：平成8年7月8日(処理後78日)
 栽培様式：ラフ
 試験場所：中国グリーン研究所
 散布水量：200ml/m²
 処理時の状態 { シバ：生育初期
 雑草：発生前



スズメノカタビラ



メヒシバ



アキメヒシバ



オヒシバ

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	カフェンストロールを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
日本芝	一年生イネ科雑草	雑草発生前	250~500 ml/10a	200~300 ℓ/10a	2回以内	全面土壌散布	2回以内

製品概要

種類名：カフェンストロール水和剤

有効成分の種類及び含量：N,N-ジエチル-3-メシチルスルホニル-1H-1,2,4-トリアゾール-1-カルボキサミド…40.0%

外観：類白色水和性粘稠懸濁液体

人畜毒性：急性経口毒性：(LD₅₀) ラット♂♀>5,000mg/kg マウス♂♀>5,000mg/kg

魚毒性等：コイ3.8mg/L (LC₅₀ 96時間) オオミジンコ5.0mg/L (EC₅₀ 48時間)

△効果・薬害等の注意

- 本剤を所定量の水にうすめ、よくかきまぜてから散布する。
- 発芽後の雑草に対しては効果が劣るので、必ず雑草発生前に時期を失しないように散布する。
- キク科雑草には効果が劣るので、それらの優占するところでは、これに有効な薬剤との組み合わせで使用する。
- 乾燥時は、水量を多めにして散布する。
- 洋芝に対して薬害を生ずるおそれがあるので使用しない。
- 周辺の作物、草花、樹木にかからないように注意して散布する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

△安全使用上の注意

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さない。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥したところ。

■包装/500ml×12

製造：株式会社 **イステー・イス バイオテック**

東京都中央区東日本橋一丁目1番5号

●ラベルをよく読む。●記載以外には使用しない。●小児の手の届く所には置かない。●使用量に合わせ液量を調整し、使いきる。●空容器は農場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。●洗浄水はタンクに入れる。

11.12-5000 (NU)

■お求めは…

■販売

MBC 丸和バイオケミカル株式会社
ユニカス事業部

■本社/〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
☎03-5296-2340 <http://www.mbc-g.co.jp>
■札幌/ ☎011-222-2305 ■仙台/ ☎022-261-1319
■名古屋/ ☎052-951-7235 ■大阪/ ☎06-6371-3126
■福岡/ ☎092-712-8330

お問い合わせ窓口/☎03-5962-9731(平日 9:00~17:00 祝祭日を除く)

■製造
販売元

イステー・イス バイオテック
株式会社
東京都中央区東日本橋一丁目1番5号